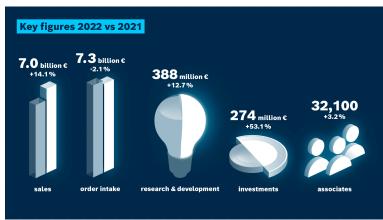
rexroth A Bosch Company

PRESS INFORMATION

2022年、ボッシュ レックスロスが過去最高の売上高70億ユーロを達成

Jan Saeger | 2023/04/04 | Lohr am Main

- ▲ 厳しい状況の中、売上高は14.1%増加
- ▲ 受注高は好調を維持し、73億ユーロを達成
- ▲ 中国を除く全世界で成長
- ▲ イノベーションと生産ネットワークへの投資額が過去最高を記録
- ポートフォリオの充実と成長を目指した買収およびパートナー提携
- 2023年の展望は引き続き厳しい状況の中、慎重ながらも明るい見通し



2022年ボッシュ レックスロス決算の対2021年比

ロア(ドイツ) - 2022年、ボッシュ レックスロスは過去最高となる売上高70億ユーロを達成しました。前年度の売上(62億ユーロ)と比較すると、14.1%の伸びを記録しています。受注高はやや減少(-2.1%)して73億ユーロとなりましたが、史上2番目の多さです。買収およびパートナー提携によって製品ポートフォリオを強化し、会社の将来的な成長を促し、バランスの取れた地域販売網を実現します。既存および新規拠点への投資、ならびに研究開発への投資額は記録的な水準に達しました。2022年末のボッシュ レックスロスの全世界の従業員数は、3%増の約32,100人になりました。

「2022年、厳しい状況の中、ボッシュ レックスロスは力強い成長路線を維持しています。将来の成長とお客様のニーズの変化に対応するべく、油圧機器、電動化、ファクトリーオートメーションの分野で製品ポートフォリオの充実を続け、買収によって強化しています。状況が厳しい時でも、ボッシュ レックスロスは信頼できる革新的なパ・トナーです」と、ボッシュ レックスロスAG 取締役会会長のステファン・ハークは語ります。

売上高: 中国の急激な落ち込みがありながらも、過去最高の売上を記録

売上は14.1%の70億ユーロに増加し、史上最高を記録。前年度は62億ユーロの売上高を記録し、すでにコロナ禍前の水準に戻っていました。2022年は、2019年の売上高を8億4,900万ユーロ上回りました。



PRESS INFORMATION

北米・南米は最も大きな伸びを示し(34.8%増)、売上高は14億ユーロに達しました。ヨーロッパ(ドイツを除く)では売上高は16.5%増加し、24億ユーロとなりました。ドイツでの売上高は11.3%増加し、14億ユーロとなりました。成長率が最も低かったのは、アジア/アフリカ/オーストラリアで、売上高は18億ユーロでした。以下のような理由が考えられます:地域最大の市場であり、ボッシュレックスロスにとっても最大の市場の一つである中国での売上は、新型コロナウイルスのパンデミックにより9%以上の落ち込みを示しました。しかし他の国や地域での伸びが、これを補いしました。また昨年、ボッシュレックスロスはロシアでの操業から完全に撤退しました。

2022年は実質的な成長に加え、為替の影響や物価の上昇も売上高に影響を及ぼしました。また材料費、エネルギー費、物流費、人件費の高騰に伴う価格の改訂を実施しました。依然としてコスト面でのプレッシャーは高いままであり、注視が必要です。

受注高:高いレベルを維持

ボッシュ レックスロスは、約73億ユーロの受注を獲得しました(対前年度比マイナス2.1%)。先行き不透明な状況の中、中国における厳しいパンデミック規制、ウクライナへの侵略などのマイナス要因は相殺されました。ただし、地域や技術分野により、この1年間での受注量は変動しています。

研究開発とグローバル生産ネットワークへの投資:記録的数値および顧客のメリットを重視した取り組み

ボッシュ レックスロスは、イノベーションと顧客向けの効率的な設定を重視した取り組みを展開し、研究開発とグローバル生産ネットワークへの投資を大幅に増やしました。

2022年、ボッシュ レックスロスは研究開発に3億8,800万ユーロを投資しました。これは売上高の約5.5%(前年度: 3億4,400万ユーロ、売上の5.6%)に相当し、過去最も高い投資額となりました。主要な分野としては、 eLIONプラットフォームによるデジタル化、モバイル機械の電動化、ctrlX AUTOMATIONプラットフォームによるファクトリーオートメーション、ACTIVE Shuttle自律型モバイルロボット(AMR)、H4U 産業用油圧機器向けソフトウェアプラットフォーム(Hydraulics for You)などです。ボッシュ レックスロスは、これらのイノベーションをHannover Messe (ハノーバーフェア)(2023年4月17日~21日開催)で展示します。

46の生産拠点を含むグローバル生産ネットワークへの投資額は、53.1%増の2億7400万ユーロ(売上高の3.9%)となりました。過去10年間で最も高い金額となっています。この投資により、建物、機械、ツール投資等、既存拠点の近代化および新規拠点の設立に活用されました。北米の需要増に対応するため、地域に強力なサプライチェーンを持つケレタロ(メキシコ)とシャーロット(米国ノースカロライナ州)に新工場を建設します。また欧州での成長を視野に入れ、スロベニアの既存の3拠点を統合し、ブルニクに新工場を建設中です。ドイツではオフィスビルや物流施設、生産設備、ロアの鋳物工場の全面的な近代化などに1億2,000万ユーロ以上を投じました。ドイツ以外では、トルコと中国へ最大の投資を行いました。

これらの措置は、生産工程の最適化や輸送距離の短縮など、地域バランスのとれた生産ネットワークを通じて、製品の供給力と持続可能性を向上させるものです。

買収とパートナー提携: ポートフォリオの強化とさらなる成長への可能性

2022年、ボッシュ レックスロスは、複数企業の買収、株式の取得、ジョイントベンチャーの設立を行いました。

最大の案件は、2022年7月に発表された油圧機器企業の買収でした。HydraForce社は、米国を拠点に活動する機械式および電気式カートリッジバルブとマニフォールドの専門メーカーで、約2,100人の従業員を擁



PRESS INFORMATION

しています。2023年2月に買収が成立し、北米におけるボッシュ レックスロスのコンパクト油圧事業を強化 し、アジアでのさらなる成長を推進しています。

ファクトリーオートメーション分野では、イスラエルを拠点とするElmo Motion Control社が、11月よりオートメーション&電動化ソリューション部門に入りました。産業オートメーション用のハイエンド電動サーボドライブとドライブコントローラを開発・製造しています。これらの製品はctrlX AUTOMATIONプラットフォームをベースとした製品ポートフォリオを補完するものです。

ボッシュ レックスロスは、5月には、デンマークのロボット専門メーカーKassow Robots社の過半数の株式を取得しました。Kassow Robots社は、産業用協働ロボット(コボット)の開発・製造を行っています。

中国ではファクトリーオートメーション分野のLe-AutomatiX社とモバイル油圧および産業用油圧分野のWeifu Technology Groupという、ミッドレンジパワーセグメント分野の製品を提供する2社とともに、成長を推進しています。

従業員数:世界中で成長を遂げるチーム

2022年末にボッシュ レックスロスの従業員数は、約32,100人になりました。前年度と比較して3.2%増で、約1,000人の従業員が増員されたことになります。チームはあらゆる地域で成長しています。前年度と同様、ドイツは過去最高の従業員数の伸びを記録しました(従業員数400人、2.8%の増加)。ファクトリーオートメーションとデジタル化の分野で、人員が必要になっています。

2023年の展望: 引き続き厳しい状況の中、2023年は慎重ながらも明るい見通し

「お客様への真摯な取り組みと確固とした企業文化に支えられ、当社のグローバルチームが2022年という厳しい1年を乗り越えたことに非常に感銘を受けました。2023年は慎重ながらも明るい見通しを持っています。 既存事業の売上は微増でしたが、買収が成立した新企業の売上で補完できました」と、ボッシュレックスロスAGの財務担当取締役 ホルガー・フォン・ヘーベルは語ります。長引くウクライナへの侵略、原材料や輸送能力の制限、不安定な国際的ビジネス環境など、課題は山積しています。「今後は、継続的に企業を向上させていくことがさらに重要になります。例えば、俊敏性と成果志向の文化を、数々の活動を通じてさらに強化しています。さらに、社内のあらゆる場所でデジタル化を進め、サステナビリティを重視した行動をより一層進めています」と、フォン・ヘーベルは語ります。

基本情報 - ボッシュ レックスロス

ボッシュ レックスロスは、駆動および制御技術のリーディングサプライヤーとして、あらゆる規模の機械およびシステムの効率的、強力かつ安全な動作を保証します。同社は、建設機械アプリケーション、産業用アプリケーションおよびエンジニアリング、ファクトリーオートメーションの市場分野に、グローバルなアプリケーション規模での様々なアプリケーション経験を持ち合わせています。ボッシュ レックスロス は、インテリジェントなコンポーネント、カスタマイズされたシステムソリューション、エンジニアリング、サービスにより、IoTのアプリケーションに必要な環境を構築しています。ボッシュ レックスロス は、油圧システム、エレクトリックドライブおよびコントロール技術、ギアテクノロジー、リニアモーションおよびアセンブリテクノロジー、IoT向けソフトウェアやインターフェイスをお客様に提供しています。80か国以上に拠点を持ち、従業員数は32,000人以上、2022年には約70億ユーロ(約9660億円)の売上を達成しました。

基本情報・ボッシュ

ボッシュ グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2022年の従業員数は約42万人(2022年12月31日現在)、売上高は884億ユーロ(約12.2兆円)を計



PRESS INFORMATION

上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ ビルディングテクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディ ングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0さらにコネクテッドモビリティに関する革 新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追 求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供 することができます。ボッシュ・グループは、AI(人工知能)を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関 わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。 ボッシュ は、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュは コーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出してい きます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュGmbHとその子会社440社、世界約60カ国にあるドイ ツ国外の現地法人で構成されており、販売 / サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリン グ・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは2020年第一四半期に、世 界400超の拠点でカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新 力であり、世界128の拠点で約8万5,000人の従業員が研究開発に、そのうち約4.4万人がソフトウェアエン ジニアリングに携わっています。

プレスお問い合わせ

プレスお問い合わせまでご連絡ください



Jan Saeger 企業広報担当 +49 9352 182288 jan.saeger@boschrexroth.de